

共に考え成長する社内環境創造
研修トレーニング

社員全員の
総合力が
会社の競争力！

結束力UP研修

「みんなが先生 みんなが生徒」

経営者と社員のギャップをなくし、結束力のあるチームを創り出す。

講師やコンサルタントの先生が一般論や概念の話を一方的に話す研修は
既に過去のものになりました。

これからは、現場で起こっていることを社員全員が認識して
今日、今、そして明日から「打てる手を打つ」ということが求められています。
そういった人材と社内環境を整えるために生み出された研修スタイル。

「みんなが先生、みんなが生徒」

これから先、10年を見据えた貴社の人材育成の
仕組みのひとつとして考えてください。



1年に1回、自分たちはどこまで成長したかを見るための新しい考え方の社員研修&トレーニング 新しい時代の新しい人材育成の形



これからの時代、イノベーションを必要としている組織の意識改革は、想像以上に難航することが予測されます。長年マーケティングのプランニングや新規事業の推進サポートなどの経験をしてきて思うことは、「マネージャー研修」や「リーダー研修」などを実施しても、リーダーやマネージャーの負担が大きく、チーム編成も過去の経験則だけで人選しても、プロジェクトは難航します。今までのような「リーダー像」を捨てて、「チームによる事業推進」を「人材分析」を活用して科学的に推進する「妥当性の事業推進」を試みる必要があると思います。

■ 研修参加者からの声(坂戸先生のセミナーを受けて)

今までの私の人生に対する考え方、仕事に対する考え方を覆すほどの衝撃を受けたセミナーでした。気づいていない訳がない、私の心の奥底に隠れていた何かを先生に見付け出されたような気がいたしました。どうして今まで実践しなかったのかという思いと、自分の中で都合の良い言い訳をしていたことに、とても後悔しました。これからは少しずつ、マイペースに先生の言われた事を忘れず取り組んでいきたいと思います。1年後にお会いできるまでに、今までより成長出来ている自分でありたいです。

一番心に残っているのは、研修のテーマでもあった「みんなが先生、みんなが生徒」という言葉です。一般的には目上の人や上司、年上の人に対して自分の意見を言うのは難しいと感じる事が多いですが、この言葉が表わしているように、立場や役職関係なく、知識をみんなで分かち合う事は大切な事だということを再認識する事ができました。これから、自分も例え相手が年下であったり後輩であったとしても、学べる事はほとんどその人から学びたいと思いますし、逆に立場が上の人であっても、自分が教えてあげられる事は積極的に意見を述べていきたいと思いました。そうすることで、会社の理念でもあるチームワークをもっと活かしていけると感じました。

私は、今まで色々なセミナーを受講してきました。そんなセミナーを受けさせてくれた会社には申し訳ないですが、眠ってしまうことが多々ありました。けれど坂戸先生のセミナーは違いました。前日寝不足で寝てしまうかと不安でしたが、最初から最後まで眠くならず凄く為になり、楽しいセミナーでした。皆が先生、皆が生徒！この言葉、本当にビックリしました。でも、確かにそうだ！と思いました。やはり自分が知らない事を仲間から教えてもらったり、私が知っている事を教えてあげたりする。まさにそうですね。どんな事柄についてもこのように思うことが大切だと気づきました。私の生き方が変わりそうです。P.S、これから少しずつ本を読みます。また会える日を楽しみにしています。

実際にみんなで一日講習を受けてみてわかったこと…、それは、みんな口には出さないけどいろんな思い、自分自身や家族、そして仕事や会社に対して…を持っていること。そして、それぞれのきっかけを引き出してあげることの出来る鍵のようなものがあれば、みんながすばらしい中身をその引き出しに入れてあることがわかったのです。実際に研修の中でみんなで役割を決めたことが今日も実践されています。月曜はさっそく朝から目的・計画会議です！これですよね。この行動力。担当者が指揮をとってメールも回していました。本当にこの変化。そして研修を受け、変わろうとしているメンバーの姿がとてもまぶしいです。会社を確実に伸ばし、メンバー全員で笑えるようこれからも頑張っていきたいです。来年も、先生にこの会社をぜひ見ていただき成長した姿を見ていただけるよう行動していきたいです。

本企画書の仕様

対象/事業革新推進主務者(志願者が理想)

テーマ	①役割分担の重要性を理解して、ソリューション運動に必要なチームを創り出す。 ②社内の情報収集と情報発信の体制、仕組みを創り出す。 ③1人1人の自分づくり、ビジョンづくりの発見、確立。 ④サービス入庫になるために必要なことを考え、実行する力を身につける。
タイトル	イノベーションのための組織型推進第一歩の研修 「みんなが先生、みんなが生徒」 営業推進・顧客力アップも意識改革トレーニング
研修&トレーニングスタイル	①ファシリテーション ②プランニング会議 ③OOP(パーソナリティ分析(性格学)&心理学の学習) ※基本的なプランとして、参加メンバーにこの人材分析ソフトの実施が条件となります。
期間	ファーストステップ 12ヶ月(6回コース)
対象	事業革新推進主務者(実務者(志願者が理想)) 各部門数人ずつでの参加

SHINSANGYO 新企業開発研究所株式会社



坂戸健司

35年以上マーケティングの現場で仕事をしてきました。また、新時代に挑戦する人材育成の仕事で20年続けてきて思うことは、「戦略」と「人材育成」はセットであるということを感じています。これからは「新しい時代に適合する人材と組織そのものを創り出していく」という発想が必要です。全てのビジネスが「高度なサービス業」になる必要があるというのが私の結論です。人を育てるには時間がかかります。10年先を見据えて、今から始めることをお勧めいたします。